

2021年6月1日

社会福祉法人 井の頭会 2020年度事業報告 (案)

子ども達のあそびや日常生活に「ソーシャルディスタンス」などの言葉が遊びの中にも出てきました。

2020年は2019年に引き続きコロナウイルスの影響で、子ども達の日常生活と両園の行事や催し物に多大な変化と影響がありました。乳児の子ども達はマスク姿の大人との接触で表情がよく知ることが出来ないかなと心配にもなりました。

又、消毒と手洗いに気を遣い職員もより一層神経を使う日常を過ごしてきました。

まだまだコロナの終焉にはほど遠い状況になっています。今後も保育の中で工夫をしていかななくてはならないと思います。

コロナの中で保育園の子ども達がいかに密のなかで過ごしているかあらためて実感しました。

戦後から変わっていない職員配置基準の見直しと、子ども達の面積基準見直しが必要とひしひしと感じました。

自治体に向けて他団体と力を合わせて改善していく事が急務です。

理事会、拡大業務執行理事会等々をはじめコロナ禍の中で会議をリモートで行うことをしてきました。

慣れない中で両園長の活躍で実施できました。

まだまだ必要だと感じていますので、新たな機器を揃えスムーズに行えるようにしていきたいものです。

井の頭の安全に関し、セキュリティー工事が終わったあと、2019年に引き続き2020年も保育園の門扉に夕方シルバー人材センターの方に立ってもらいました。何事もなく過ごすことができました。今後も色々な方々の力を借りながら安全に過ごせるようにしていきたいと思います

I 業務執行理事会・拡大業務執行理事会

毎月1回は業務執行理事会を行ってきました。

その中で両施設の現状報告も兼ねての取り組み状況を交流し合い、意見交換を行い、理事会に提案すること等を含め内用を精査し会議を進めることが出来ました。

更に理事会の前にもう少し深めて提案したい議題は拡大業務執行理事会を理事会の前に行い理事会運営が滞りなく行えるようにしてきました。

II 採用試験について

毎年職員採用に両園とも四苦八苦してきました。

今年度は初めて法人としてで業務執行理事が中心になり職員採用試験に取り組み、法人正

規採用者を決めました。

その後両園長が自園の状況を出し合いながらどちらに配属するか決めて採用通知を出しました。今後も引き続き行えるようにしていきたいと思います。

Ⅲ 保育交流について

互いの保育を見合って保育学習に活かしていこうと初めて両施設保育交流をしました。井の頭保育園の主任保育士が松原保育園に行き乳児と幼児のクラスを見学研修し、次に井の頭保育園主任と保育者が松原保育園にて見学研修を行い、松原保育園園長と保育士が井の頭保育園の研修を行い、互いの保育から学ぶ事を計画し実施し互いの保育に活かしていきました。

Ⅳ 宿舍借り上げ

宿舍借り上げは両園職員の多くが利用できました。

職員採用に多くの利点がある宿舍借り上げですが、費用が今後出るか危うい状況です。国や自治体への運動を強めていく課題が残ります。同時に法人としても今後家賃補助をどのようにしていくか今後の検討課題として残ります。

Ⅴ コロナウイルスによる休園や自粛保育体制の時には予算補助がなされ、自宅研修やコロナ休暇としてパート職員も含め、都合をつけ合って取ることが出来ました。

自粛できない保護者については保育を行いました。

Ⅲ 松原保育園改築に向けて

松原保育園は改築に向け職員で改築委員会を立ち上げ設計士も中に入り職員の話も聞いてもらい着々と進めています。

一方、代田保育園に引っ越ししたときの賃料の負担金を世田谷区に支払うことも出るので計画を作成していく事が必要となります。

Ⅶ 役員人事

理事会監事の竹田氏から健康の理由で監事の交代の申し出があり、交代することとなった。評議委員会、解任専任委員会をえて交代していく。